

令和5年度 学校評価（教育課程特例校としての工夫を通して）

【評価】 A…よくあてはまる（8割以上） B…だいたいあてはまる（5～8割未満） C…あまりあてはまらない（2～5割未満） D…まったくあてはまらない（2割未満）

項目	内 容	生徒・保護者への質問内容	生徒	保護者	教職員への質問内容	教師	内容総合	項目評価	外部評価	コメント
確 か な 学 力 の 向 上	1 授業の充実と改善	学校の授業内容を良く理解している。	B	B	授業で基礎・基本の確実な定着を図っているか。	B	B	B	B	○ 委員からは、「学力向上について、保護者との連携・情報交換等を密に行い、生徒にフィードバックしていただきたい。」や「苦手教科の克服に向けて、基礎・基本の定着を図るための指導の充実を望む。」等の意見が出されました。 ○ 学習状況について、学校からの情報を適宜発信し、家庭と協力しながら個に応じた指導等をさらに充実させていきます。
		学力は向上している。	B	B	生徒の実態に応じた指導方法や評価の工夫・改善を行ったか。	B				
					言語活動の充実を図ったか。	B				
	2 学習訓練の徹底	家庭学習が定着している。	A	B	基本的な学習態度・学習習慣の指導は適切であったか。	B	B			
		分からない問題にも分かるまで粘り強く取り組んでいる。	B	B						
3 小中一貫教育による学習指導の充実				小中一貫教育に関する職員の意識は高まってきているか。	B	B				
4 総合的な学習の時間の工夫による「生きる力」の育成				えびの学は、計画的に実施されたか。	A	A				
				えびの学の内容の工夫・改善がなされたか。	A	A				
5 進路指導の充実	将来の夢や目標を持っている。	B	B	学年に応じた適切な進路指導がなされたか。	A	A				
豊 か な 思 い や り の あ る 心 の 醸 成	1 組織的機能を生かした生徒指導体制の充実	学校のきまりや社会のマナーを意識した行動ができています。	A	A	職員間の日常的な連携による生徒指導がなされているか。	A	A	A	A	○ 委員からは、「生徒・保護者への質問項目（あいさつ）と教職員への質問項目（ボランティア精神）を統一してほしい。」や「ボランティア精神については、生徒によって意識の差があると感じる。声かけ等によってさらに引き上げることも可能であると思う。」等の意見が出されました。 ○ 実際に取ったアンケートの質問は同じ内容（あいさつ）で取っています。本集計用紙より標記を統一します。 ○ ボランティア精神については、今後個に応じた声かけ等を行い、意識の高揚を図ります。
	2 あいさつ・ボランティア実践	元気のよいあいさつができています。	B	A	生徒は元気のよいあいさつができていますか。	B	B			
	3 いじめ防止対策の推進				いじめを起こさない指導と、いじめの早期発見を心がけている。	A	A			
	4 合理的な配慮を踏まえた特別支援教育の充実				必要な生徒に適切に合理的な配慮を行っている。	A	A			
	5 学校生活環境の整備と充実	整理整頓がよくできている。	B	B	教室環境の整備はよくなされたか。	B	B			
					教科書を十分活用したか。	A				
				主題のねらいにふさわしい補助資料等が準備されたか。	B					
6 道徳・人権教育の充実				授業は年間計画に従い、適切に進められたか。	A	A				
				道徳的心情、判断力、実践意欲と態度は育っているか。	B					
				人権教育は、十分に実践されたか。	A					
健 康 安 全 の 確 保 と 体 力 の 向 上	1 交通安全指導や安全点検の徹底				通学路の安全確認や登下校指導を行っている。	A	A	A	A	○ 委員からは、「非常変災を想定した防災訓練についてB評価になっているが、能登半島地震のようなこともあるので、A評価に引き上げられるよう取組を検討してほしい。」という意見が出されました。 ○ 今後、マンネリ化した避難訓練を打破できるよう生徒指導部を中心に訓練内容を検討していきます。
	2 危機管理意識の高揚				非常変災を想定した防災訓練を行っている。	B	B			
	3 健康・安全教育の充実	睡眠時間を十分にとっている。	A	A	毎月の安全点検や、授業・部活動でけが予防を心がけている。	A	A			
		学校で示されたむし歯などの治療勧告はすべて完治した。	B	A						
	4 食育の推進	朝食をきちんと食べている。	A	A	給食指導は、適切に行われたか。	A	A			
「子どもがつくる弁当の日」はお子さんに一品でも調理させている。		A	A							
5 教科・体育的行事・部活動を通しての体力向上	体力は向上している。	A	B	生徒の体力向上を図っている。	B	B				
	お子さんの部活動(社会体育を含む)は充実しており、満足している。	A	B							
	お子さんの競技力は向上している。	B	B							
家 庭 ・ 地 域 と の 厚 い 信 頼 関 係 の 構 築	1 学校からの積極的な情報発信	学校からの文書をきちんと家で見せている。	A	B	通信等で家庭との連携を図っているか。	A	B	B	○ 委員からは、「安心・安全メールで幅広い情報を発信してもらい、助かっているが、保護者の評価だけがB評価となっているのはどうしてなのか。」という意見が出されました。 ○ アプリを登録していても、見えない保護者もいるようなので、次年度のPTA総会等で周知していきます。	
	2 家庭との連携による生活・学習習慣の徹底	家庭学習が定着している。	A	B	生活の記録や家庭学習の指導は、適切に行われたか。	B				
		家庭でインターネット、SNS、ゲームなどはお子さんとルールを決めている。	B	B	基本的な生活習慣の指導に力を入れたか。	B				
		家庭でインターネット、SNS、ゲームなどは寝る直前は使用していない。	B	B						
	3 地域人材・素材の有効活用による行事・授業の活性化				社会教育団体との連携	A				A
					学校支援ボランティアの発掘と活用	B				B
	4 魅力ある学校参観日の計画と運営									
	5 学校ホームページの内容充実									
	6 学校安心メールの登録推進と内容充実									
7 コンプライアンスの徹底										
8 「働き方改革」に関する学校独自の工夫と改善										
9 保護者や地域、関係諸機関に対する迅速かつ丁寧な対応				家庭、諸機関との連携は適切であったか。	B	B				